

濱口眞澄 （体字） 僧侶。明治七年奈良良懸生れ（二五七四一）。明治二九年本願寺大學林卒。和歌山の安樂寺に住職、寺内の耐火堂舎を設けて奇異の從事。號持陰、翠村。

釋書、エドウキン、ウーノエド作『大聖釋尊』（中川太郎・狩野廣崖共譯、明治四十二年十月十五日佛教圖書出版協會）がある。